

令和元年度

鹿屋市水道事業会計決算書

鹿屋市水道事業

目 次

水道事業決算書

令和元年度鹿屋市水道事業決算報告書	1
令和元年度鹿屋市水道事業損益計算書	3
令和元年度鹿屋市水道事業剰余金計算書	5
令和元年度鹿屋市水道事業剰余金処分計算書	6
令和元年度鹿屋市水道事業貸借対照表	7
注記	11

令和元年度鹿屋市水道事業決算報告書（消費税込）

(1) 収益的収入及び支出

収入

(単位：円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額 に係る財源充当額	合 計			
第1款 水道事業収益	1,789,042,000	△ 3,950,000	0	1,785,092,000	1,804,172,184	19,080,184	
第1項 営業収益	1,709,473,000	△ 10,000,000	0	1,699,473,000	1,716,069,610	16,596,610	うち、仮受消費税及び地方消費税 136,241,940円
第2項 営業外収益	79,559,000	6,050,000	0	85,609,000	87,816,677	2,207,677	うち、仮受消費税及び地方消費税 713,849円
第3項 特別利益	10,000	0	0	10,000	285,897	275,897	うち、仮受消費税及び地方消費税 25,991円

支出

(単位：円)

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰越額	不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営 企業法第 24条第3 項の規定 による 支 出 額	小 計	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰 越 額	合 計				
第1款 水道事業費用	1,587,897,000	△ 7,421,000	0	0	0	1,580,476,000	0	1,580,476,000	1,468,655,478	0	111,820,522	
第1項 営業費用	1,452,036,000	△ 7,300,000	0	0	0	1,444,736,000	0	1,444,736,000	1,359,596,161	0	85,139,839	うち、仮払消費税及び地方消費税 41,219,564円
第2項 営業外費用	120,751,000	△ 121,000	0	0	0	120,630,000	0	120,630,000	109,059,317	0	11,570,683	
第3項 特別損失	110,000	0	0	0	0	110,000	0	110,000	0	0	110,000	
第4項 予備費	15,000,000	0	0	0	0	15,000,000	0	15,000,000	0	0	15,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収入

(単位：円)

区 分	予 算 額					決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考	
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額	継続費通 次繰越額 に係る財 源充当額				合 計
第1款 資本的収入	52,234,000	△ 21,000,000	31,234,000	0	0	31,234,000	33,869,829	2,635,829	
第2項 負担金	41,900,000	△ 21,000,000	20,900,000	0	0	20,900,000	23,126,370	2,226,370	
第3項 補助金	326,000	0	326,000	0	0	326,000	646,000	320,000	
第4項 固定資産 売却代金	10,000	0	10,000	0	0	10,000	99,103	89,103	うち、仮受消費税及び 地方消費税 9,009円
第5項 出資金	9,998,000	0	9,998,000	0	0	9,998,000	9,998,356	356	

支出

(単位：円)

区 分	予 算 額						決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考	
	当初予算額	補正予算額	流用 増減額	小 計	地方公営 企業法 第26条 の規定 による 繰越額	継続 費通 次繰 越額		合 計	地方公 営法 第26 条の 規定 によ る繰 越額	継続 費通 次繰 越額			合 計
第1款 資本的支出	681,667,000	0	0	681,667,000	0	0	681,667,000	627,328,880	0	0	0	54,338,120	うち、仮払消費税 及び地方消費税 36,082,363円
第1項 建設改良費	514,117,000	0	0	514,117,000	0	0	514,117,000	459,779,127	0	0	0	54,337,873	
第2項 企業債償還金	167,550,000	0	0	167,550,000	0	0	167,550,000	167,549,753	0	0	0	247	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額593,459,051円は、建設改良積立金242,053,642円、減債積立金167,549,753円、過年度分損益勘定留保資金147,782,302円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額36,073,354円で補てんした。

令和元年度鹿屋市水道事業損益計算書 (消費税抜)

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

1	営業収益		
	(1) 給水収益	1,548,122,760	
	(3) その他営業収益	31,704,910	1,579,827,670
		<hr/>	
2	営業費用		
	(1) 原水及び浄水費	256,601,386	
	(2) 配水及び給水費	242,408,280	
	(5) 総係費	243,823,764	
	(8) 減価償却費	559,986,540	
	(9) 資産減耗費	15,556,627	1,318,376,597
		<hr/>	<hr/>
	営業利益		261,451,073
3	営業外収益		
	(1) 受取利息及び配当金	3,097,164	
	(2) 土地物件収益	477,644	
	(3) 長期前受金戻入	34,558,203	
	(5) 他会計補助金	23,459,644	
	(6) 雑収益	25,510,173	87,102,828
		<hr/>	

(単位：円)

4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	50,347,217		
	(2) 雑支出	548,444	50,895,661	36,207,167
		<hr/>	<hr/>	<hr/>
	経常利益			297,658,240
5	特別利益			
	(1) 固定資産売却益	259,906	259,906	259,906
		<hr/>		<hr/>
	当年度純利益			297,918,146
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			409,603,395
	当年度未処分利益剰余金			<hr/> <hr/>
				707,521,541

令和元年度鹿屋市水道事業剰余金計算書（消費税抜）

（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

（単位：円）

	資本金	剰余金								資本合計
		資本剰余金				利益剰余金				
		受贈財産 評価額	工 事 負担金	補助金	資 本 剰余金 合 計	減 債 積立金	建設改良 積立金	未処分 利 益 剰余金	利 益 剰余金 合 計	
前 年 度 末 残 高	11,405,801,733	71,601,523	99,108,231	6,999,834	177,709,588	0	56,989,317	813,303,803	870,293,120	12,453,804,441
前 年 度 処 分 額	460,689,725	0	0	0	0	167,549,753	185,064,325	△ 813,303,803	△ 460,689,725	0
議会の議決による処分額	460,689,725	0	0	0	0	167,549,753	185,064,325	△ 813,303,803	△ 460,689,725	0
資本金への組入	460,689,725	0	0	0	0	0	0	△ 460,689,725	△ 460,689,725	0
減債積立金の積立	0	0	0	0	0	167,549,753	0	△ 167,549,753	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0	0	0	185,064,325	△ 185,064,325	0	0
処 分 後 残 高	11,866,491,458	71,601,523	99,108,231	6,999,834	177,709,588	167,549,753	242,053,642	(繰越利益剰余金) 0	409,603,395	12,453,804,441
当 年 度 変 動 額	9,998,356	0	0	0	0	△ 167,549,753	△ 242,053,642	707,521,541	297,918,146	307,916,502
積立金使用額の振替	0	0	0	0	0	△ 167,549,753	△ 242,053,642	409,603,395	0	0
一般会計出資金の受入	9,998,356	0	0	0	0	0	0	0	0	9,998,356
特別会計の編入増	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当 年 度 純 利 益	0	0	0	0	0	0	0	297,918,146	297,918,146	297,918,146
当 年 度 末 残 高	11,876,489,814	71,601,523	99,108,231	6,999,834	177,709,588	0	0	(当年度未処分利益剰余金) 707,521,541	707,521,541	12,761,720,943

(注) 1 この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものであること。

2 議会の議決による処分額の欄は、法第32条第2項の規定により議決による処分を行ったものについて、それぞれ記載するものであること。

令和元年度鹿屋市水道事業剰余金処分計算書（消費税抜）

（単位：円）

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当 年 度 末 残 高	11,876,489,814	177,709,588	707,521,541
議 会 の 議 決 に よ る 処 分 額	409,603,395	0	△ 707,521,541
資 本 金 へ の 組 入	409,603,395	0	△ 409,603,395
減 債 積 立 金 の 積 立	0	0	△ 171,527,737
建 設 改 良 積 立 金 の 積 立	0	0	△ 126,390,409
処 分 後 残 高	12,286,093,209	177,709,588	(繰越利益剰余金) 0

令和元年度鹿屋市水道事業貸借対照表 (消費税抜)

(令和2年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1	固 定 資 産		
	(1) 有 形 固 定 資 産		
	イ 土 地	627,094,307	
	減 損 損 失 累 計 額	<u>△ 14,543,133</u>	612,551,174
	ロ 建 物	1,332,448,559	
	減 価 償 却 累 計 額	△ 459,771,819	
	減 損 損 失 累 計 額	<u>△ 5,610,265</u>	867,066,475
	ハ 構 築 物	22,439,843,383	
	減 価 償 却 累 計 額	△ 11,685,504,892	
	減 損 損 失 累 計 額	<u>△ 29,587,575</u>	10,724,750,916
	ニ 機 械 及 び 装 置	2,227,509,443	
	減 価 償 却 累 計 額	△ 1,577,502,255	
	減 損 損 失 累 計 額	<u>△ 9,997,525</u>	640,009,663
	ホ 車 両 運 搬 具	43,487,978	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 36,591,545</u>	6,896,433
	ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	101,410,838	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 64,077,325</u>	37,333,513
	チ 建 設 仮 勘 定		30,825,490
	有形固定資産合計		<u>12,919,433,664</u>

(単位：円)

(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権	723,751		
ロ 施設利用権	165,228		
無形固定資産合計		888,979	
(3) 投資その他の資産			
イ 投資有価証券	100,000		
投資その他の資産合計		100,000	
固定資産合計			12,920,422,643
2 流動資産			
(1) 現金預金		2,848,221,709	
(2) 未収金	319,531,847		
未収金貸倒引当金	△ 5,053,546	314,478,301	
(4) 貯蔵品		9,287,660	
(8) その他流動資産		1,200,000	
流動資産合計			3,173,187,670
資産合計			16,093,610,313

負債の部

(単位：円)

3	固定負債		
	(1) 企業債		
	イ 建設改良費財源に充て るための企業債	2,209,632,783	
	(4) 引当金		
	イ 退職給付引当金	310,325,000	
	固定負債合計		2,519,957,783
4	流動負債		
	(2) 企業債		
	イ 建設改良費財源に充て るための企業債	171,527,737	
	(5) 未払金	34,448,773	
	(8) 引当金		
	ロ 賞与引当金	18,297,351	
	ハ 法定福利費引当金	3,771,010	
	引当金合計	22,068,361	
	(10) その他流動負債	4,759,286	
	流動負債合計		232,804,157
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金	1,882,313,034	
	(2) 長期前受金収益化累計額	△ 1,303,185,604	
	繰延収益合計		579,127,430
	負債合計		3,331,889,370

資 本 の 部

(単位：円)

6	資 本 金			11,876,489,814
7	剰 余 金			
(1)	資 本 剰 余 金			
	イ 受 贈 財 産 評 価 額	71,601,523		
	ハ 工 事 負 担 金	99,108,231		
	ニ 補 助 金 (国 ・ 県 ・ 市)	6,999,834		
	資 本 剰 余 金 合 計		177,709,588	
(2)	利 益 剰 余 金			
	ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	707,521,541		
	利 益 剰 余 金 合 計		707,521,541	
	剰 余 金 合 計			885,231,129
	資 本 合 計			12,761,720,943
	負 債 資 本 合 計			16,093,610,313

注 記

【令和元年度（平成31年4月1日～令和2年3月31日）】

I 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

・減価償却の方法 定額法（車両運搬具のみ定率法）

・主な耐用年数

建物 10～65年

構築物 3～60年

機械及び装置 5～40年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、鹿児島県市町村総合事務組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、234,159,999円である。

2 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金

令和元年6月において、期末手当及び勤勉手当として27,458,591円を支給することとなったため、賞与引当金18,477,720円を取崩した。

(2) 法定福利費引当金

令和元年6月において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として5,465,901円を支給することとなったため、法定福利費引当金3,678,190円を取崩した。

(3) 貸倒引当金

令和元年度において、不納欠損による損失として、貸倒引当金803,091円を取崩した。

III リース契約により使用する固定資産

1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 賃貸借処理を行なっている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	1,124,928円
1年超	1,406,160円
計	<u>2,531,088円</u>